

氏名	小林憲生	部署	共通教育科	職名	教授
研究分野	進化生物学				
学位	博士(理学)				
学歴	1992年北海道教育大学卒業、 1994年静岡大学大学院農学研究修士課程修了、 2000年北海道大学理学研究科博士後期課程修了				
経歴	2002年-2006年 日本学術振興会 特別研究員 2006年-2011年 北海道大学総合博物館 資料部研究員 2011年-現在 埼玉県立大学 共通教育科 准教授 2019年-現在 埼玉県立大学 共通教育科 教授				
所属学会(役職)	日本動物学会、日本昆虫学会、日本進化学会、日本甲虫学会(欧文誌編集委員)				

【2018年度実績】

1. 研究業績					
著作・論文・学会発表等の名称		単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
(2) 論文(査読有)					
1	Seasonality of Supralittoral Hydrophilid Beetles <i>Cercyon</i> (<i>Cercyon</i>) spp. (Coleoptera, Hydrophilidae) in Zenibako, Hokkaido, Japan	共 著	Elytra, 8:223-226	INARI N., N. KOBAYASHI, & M. Ô HARA	2018
2	Population Structure of Two Flightless Weebils of Genus <i>Scepticus</i> Roelofs (Coleoptera, Curculionidae) with Seashore Habitat in Japan	共 著	Zool.Sci. 36: 82-94	YAMASHITA Y., D. WAKU, N. KOBAYASHI, T. ISHIKAWA, & H. KOJIMA	2019
(3) 学会発表					
1					
(4) その他(査読無)					
1					
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	基盤研究C	日本列島及び日本海成立過程が海浜性昆虫の分布形成に与えたインパクト(研究代表者)			2016.4-2019.3
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	生物学①②	2018.4-9	教養としての生物学の講義を行った		
2	生命を科学する①②	2018.10-2017.3	「生命」を様々な角度から理解することを目標とした講義を行った		
3	遊びと生活環境の科学	2018.4-9	科学に対する興味・関心を抱かせることを目標とした授業を行った		
4	細胞分子生物学	2019.1	進化的な観点に基づいた講義部分を担当した		
5	スタートアップセミナー①②	2018.4-9	円滑な学生生活が送れることを意識した授業を行った		
(2) 演習					
1	該当なし				
(3) 実習					
1	生物学実験	2018.10-2019.3	学生の理解や指向性・自主性を考慮したうえで、学生実験を行った		
2	染色体・遺伝子検査学実習	2018.6	生物情報学に関わる実習教材の開発を行った。		
(4) 論文指導					
1	該当なし				
(5) その他					
1	該当なし				
4. 社会貢献活動					
(1) 講演会、研修会等の講師					
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ		開催年月
1	該当なし				

(2) 国、自治体、財団法人等における委員等			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	埼玉大学	遺伝子組換え実験安全委員会	2013.12-現在
2	日本甲虫学会	欧文誌編集委員	2011.4-現在
3	越谷市	環境審議会 専門委員	2017.4-現在
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
5. 学内運営(委員会委員)			
1	教養科目担当者会 会長		
2	共同実験管理部会 部会員		
3	奨励研究部会 部会員		
4	共通教育科 会計係		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
	該当なし		